

『孫育て』なんて必要なし

イクメンなんてのもはやりですが、基本的には母親が育てるべきです。父親は一生懸命仕事をし、背中を見せるだけでおーケー。時に暴走する母親に共感し、サポートするだけでよろしい。

信頼できる子育て相談仲間を増やすのも大切ですが、基本的に子ども、母、父の組み合わせでよろしい。苦勞し、失敗し、試行錯誤しながら、子育てをすることによって、未熟なママパパも立派な父親母親になります。保証します。

ですので、マスコミに踊らされてイクメンなんてする必要ありません。ましてやイク爺なんて最悪。

仕事第一で、子育てさえ満足にやらなかった男が何をいまさら。孫が可愛いからなのか、今更ダメです。今更、「教育してやる、しつけしてやる、面倒みてやる」などと言ってはいけません。口も金も出さなくてよろしい。孫に力を発揮するより、自分の子育てに力を発揮すればよかったのに、といたい。

おじいさん、おばあさんへ。自分の胸に手をあてて考えてみてください。自分の子育てがうまくいきましたか?失敗したでしょう?だったら貴方は孫育ても失敗します。

おじいさん、おばあさんへ。自分の子育てがうまくいきましたか?イエス、だとしたら、孫育てはもうこりごりのはずですよ。しんといはずですよ。理由は子育ては毎日の戦いで、エネルギーも若さも情熱も必要だからです。

ようするに孫育ては若い夫婦から、「面倒見てください、お願いします。」と言われた時だけ、ニコニコしながら、見返りを求めず、世話するだけでよろしい。

押しつけがましくてはいけません。「あんなにしてやったのに、・・・」とか、見返りを求めたり、過大な感謝を要求してはいけません。

生物学的には祖父祖母は終わった人間です。結婚して子育てをし、子どもが自立し、個々の家庭を持ったら、男女は老化が進み、生物学的には死を待つだけです。人間ですから魂を高尚なものにするため自己研鑽にこそしむ時期です。もう家族に尽くさなくてもよい。仏教でいうなら森の時代です。個々に森に入って行き、そこで生活するのです。

ですので磯部は孫育ては反対です。イク爺も大嫌いです。若い夫婦の未熟な子育てを笑顔で見守るだけでよろしい。口は出してはいけません。可愛い孫のワクチン代くらいは出していいかも知れません。



ご意見・ご感想募集中

キヤッツこどもクリニック

〒940-0856

長岡市美沢 3-493-1

電話 0258-33-1122

メール:info@cat5cc.com